

佐藤 俊 介

2つのヴァイオリンによるコンサート



バロックヴァイオリンと
モダンヴァイオリンの魅力

Program

1. バルツァー：グラウンドによるディヴィジョン「ジョン、さあキスして」
2. ヨハン＝ポール・フォン・ヴェストホフ：無伴奏パルティータ第1番 イ短調
3. J・S・バッハ：無伴奏パルティータ第3番 ホ長調 BWV1006
4. J・S・バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第3番 ハ長調 BWV1005
5. E・イザイ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第2番 イ短調

2014
10.21 tue

開場 開演
18:00 19:00

会場

 焔の博記念堂文化ホール

一般

3,000 円 (当日 3,500 円)

高校生以下

1,000 円 (当日 1,500 円)

全席自由

主催：焔の博記念堂（ご予約・お問い合わせ 0955-46-5010）

後援：有田町／有田町教育委員会／朝日新聞社／毎日新聞社／

読売新聞西部本社／西日本新聞社／佐賀新聞社



The Birth of Japanese Porcelain:
Arita Ceramics 400th Anniversary



© Sakai Koki

佐藤俊介

2つのヴァイオリンによるコンサート

バロックヴァイオリンとモダンヴァイオリンの魅力

焱の博記念堂の秋は、世界で活躍する若手ヴァイオリニスト

佐藤俊介さんの2つのヴァイオリンによるコンサートでお楽しみください。

300年前と現代と、二つの楽器を鮮やかに弾き分ける才能に魅せられます。



© Sakai Koki

佐藤俊介（ヴァイオリニスト）

1984年東京生まれ。モダン、バロック双方の楽器を弾きこなすヴァイオリニストとして、活発にコンサート活動を行っている。バロック・ヴァイオリン奏者としては、コンチェルト・ケルンおよびオランダ・バッハ協会のコンサートマスターを務める。モダンの分野では、日本の主要オーケストラはもちろん、ベルリン・ドイツ・オペラ管弦楽団、バイエルン放送交響楽団他と共演。アメリカでは、10歳でフィラデルフィア管弦楽団にデビューして以来、ボルティモア交響楽団など名だたるオーケストラと共演している。2010年、ライブツィヒの第17回ヨハン・セバスティアン・バッハ国際コンクールで第2位および聴衆賞受賞。出光音楽賞、S&Rワシントン賞など受賞も数多い。録音も第62回文化庁芸術祭で大賞を受賞した「グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ集」や、最新盤「テレマン：無伴奏ヴァイオリンのための12の幻想曲」、また、「パガニーニ：24のカプリースop.1」他をリリース。

● バロックヴァイオリンとモダンヴァイオリン ◆

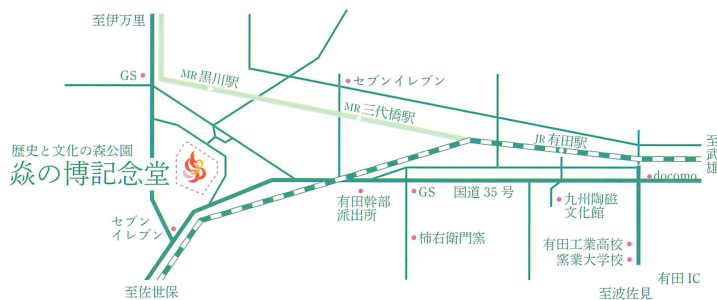
バロックヴァイオリンはJ・S・バッハ(1685～1750)やヘンデル(1685～1759)、テレマン(1681～1767)などが活躍したバロック時代に使用されていた楽器です。当時は主に宮廷やサロンで演奏されていました。まさに有田焼が最も輸出が盛んだった頃と重なります。その後時代が進むにつれて演奏会場が大きくなり、楽器もより大きな音が求められるようになります。そこで改良が重ねられ、現在使用されている形、すなわちモダン・ヴァイオリンと呼ばれる楽器になりました。通常ヴァイオリン曲であれば、どの時代の作品であろうとモダンで演奏されますが、最近ではその時代に合った音色でというスタイルも増えてきました。今回佐藤さんが使用する楽器は、パリのステファン・フォン・ベアという名手が製作したバロックヴァイオリン(2009年製作)とモダンヴァイオリン(2007年製作)です。2つの楽器によって奏でられるその時代の名曲たちを佐藤俊介という日本が誇る若い名手の演奏でお楽しみいただきたいと思います。

歴史と文化の森公園 焱の博記念堂

849-4165
佐賀県西松浦郡有田町黒川甲 1788 番地

TEL. 0955-46-5010
FAX. 0955-46-5040
URL. <http://kinendou.com>
E-mail. info@kinendou.com

 The Birth of Japanese Porcelain:
Arita Ceramics 400th Anniversary



長崎自動車道武雄北方 IC から 30 分 (国道 35 号線、202 号沿い)
西九州自動車道三河内 IC から 10 分 (国道 35 号線、202 号沿い)
JR 有田駅からタクシー利用 10 分
MR 黒川駅から徒歩 15 分

チケット取扱い：焱の博記念堂／有田町生涯学習センター／有田町婦人の家／有田観光協会／武雄市文化会館／
伊万里市民センター／鹿島市生涯学習センターエイブル